









第2回進路保護者説明会で、有泉からこんなお話をさせていただきました。

受験(受検)の時期になると、毎年残念に思うことがあります。それは、受験直前に学校を休んでしまう生徒が一定数いることです。

受験日が近づくにつれてプレッシャーが強くなり、勉強時間を確保しようと、欠席を選んでしまう。そういった理由です。

しかし不思議なもので、学校を休んで時間ができても、その時間を有効活用できる生徒は少ないようです。そして、一度休んでしまうと、休み癖がついてしまい、生活リズムがどんどん崩れていきます。

受験が近づいている時期こそ普段通りに生活することが基本です。プレッシャーがかかっている時こそ、友達と一緒に頑張り抜くことが大切なんです。これまでも私は仲間と一緒に頑張り抜ける力を体育部門や合唱部門を通して育んできました。チームイエローなら大丈夫。みんなで受験を乗り越えられる！！

確かに、学校生活には受験に関係のない授業もあります。しかし、体育で体を動かし、音楽でガンガン歌い、美術で感性を磨き、技術家庭科で生活力をつける。そして、勉強するときは、集中して身につける。普段の生活をないがしろにせず、やるべきことを一生懸命できる。そんな時間の使い方ができる人に成長して欲しい！！

わたしは普段通りの先に合格があると信じています。

もしお子様が受験のプレッシャーに負けそうになっていたら、「友達に助けてもらいなさい」と背中を押してください。

学校でも、精一杯お子様を励ましていこうと思います。よろしくお願ひします。

みんな  
受験を  
乗り越える

## 六陵祭合唱部門 保護者の方の感想②

- 歌の難易度がとても高い選曲で驚きました。心のこもった歌声。とても良かったです。
- 子どもたちの歌声で市民ホールがいっぱいになって、本当に鳥肌が立ちました。また、最優秀賞をねらう強い気持ちやお世話になっている先生方への感謝の気持ちなどのコメントも多く聞かれ、子どもたちの成長を感じました。
- 勉強だけでなく、行事を楽しみ、努力を重ねる姿を見れて、嬉しかったです。
- 指揮者が構えた時の歌う姿勢への変化が最上級生として、1・2年生にすばらしい姿を見せることができたのではないかと思います。残りの中学校生活も仲間との絆を大切に過ごしてもらいたいなと願っています。
- クラスで悩んだり、時にはぶつかり合ってしまうこともあるけれど、一生懸命に歌っている姿を見ると、胸が熱くなりました。
- 体育部門でもそうでしたが、合唱部門も最後まで感動の嵐でした！！一生懸命さが心に響きました。音楽って本当に素敵だなと感じました。
- 何事も一生懸命。必ず将来に生きてきます。お疲れ様！！
- 1曲5分だけの発表ですが、これまでにどれだけ多くの時間をかけ、思いを込めて練習してきたんだろうということが伝わる発表でした。
- 学習面や人間関係に悩みながら1つ1つ大人に近づき、合わさったのがこんなにも大きくなるものなんだなあ。これからも力を合わせることの大切さを知り、心豊かな人間に成長して行って欲しいと思います。
- 色々な思いを抱えながらも、中学校生活最後の行事に真剣に取り組む姿に大変感動させてもらいました。
- 男子も女子もホール後方まで響く歌声を聞かせてくれて感動しました。素敵な時間をありがとうございました。
- 練習を繰り返し、皆で一つのものを作り上げ、ステージに立って観客に聞いてもらう、とても貴重な体験だったと思います。
- きっと一生忘れないよ。素敵な合唱をありがとう！！
- チームイエローの団結力に大きな拍手を送ります。
- いろいろ制限されていた分を取り戻し、残り少ない中学校生活で、それぞれのやりたいことにチャレンジできることを願います。

こんなにたくさんの温かい感想を、ありがとうございました！！